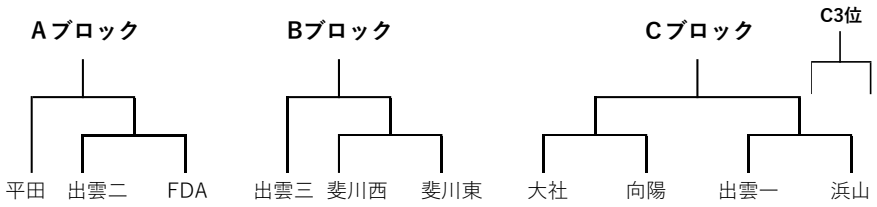
◎試合方法

【大会１日目】全８試合

★３ブロックトーナメント戦　　会場：陸上競技場、球技場



・試合方法はトーナメント方式によって行う。

・試合は３０分ハーフとし、１０分のインターバルを設ける。

・正規の時間内に勝敗が決しないときは、１０分ハーフの延長戦（インターバルは設けない）を行う。勝敗が決しない場合は、ＰＫ方式によって次回戦に進出するチームを決定する。

・延長戦及びＰＫ戦の前には５分間の休憩をとる。いずれも、コート外での休憩を認める。

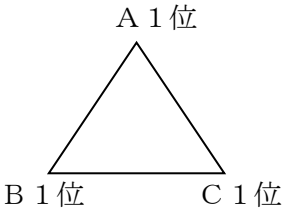
・前後半それぞれに１分間の「飲水タイム」を設ける。

・各ブロック１位は、県総体出場決定とする。

【大会２日目】全６試合

★決勝リーグ　　会場：陸上競技場

・各ブロック１位の３チームでリーグ戦を行う。



・試合時間〈３０－１０－３０〉→〈PK 戦〉

・PK 戦での勝敗による勝ち点は、引き分け扱いとする。

・勝ち点方式を採用する。（勝３・分１・負０）

・試合順は、キャプテンまたは監督による抽選で決定する。

・２試合目は、１試合目の負けたチームが入る。

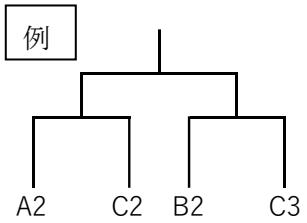
・前後半それぞれに１分間の「飲水タイム」を設ける。

・以下のように順位を決定する。

①勝ち点　②得失点差　③総得点　④当該試合　⑤ポイント

★県総体出場決定トーナメント　　会場：陸上競技場、球技場

・各ブロック２位の３チームと、Ｃブロック３位の計４チームで行う。



・試合時間〈３０－１０－３０〉→ 〈PK 戦〉

最終決定戦のみ〈延長１０－１０〉あり

・延長戦及びＰＫ戦の前には５分間の休憩をとる。いずれも、コート外での休憩を認める。

・前後半それぞれに１分間の「飲水タイム」を設ける。

・組合せは、キャプテンまたは監督によるフリー抽選で決定する。

※ポイント・・・新人戦とオライリーカップの合計ポイント